

## H 体育理論

### 1 学習指導要領の新旧の比較と改訂のポイント

【旧】	【新】
<p>① 社会の変化とスポーツ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現代社会におけるスポーツの意義や必要性</li> <li>・意義、技術・戦術及び規則の理解</li> <li>・状況に応じたスポーツとの関わり方</li> <li>・豊かなスポーツライフの設計と実践</li> </ul> <p>② 運動技能の構造と運動の学び方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動技能の構造的理解</li> <li>・上達過程とその把握</li> <li>・運動に親しむための学び方</li> </ul> <p>③ 体ほぐしの意義と体力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体ほぐしの意義と行い方</li> <li>・自己の体力や生活に応じた体力の高め方</li> </ul>	<p>第1学年（入学年次）</p> <p>① スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツの歴史とその変化</li> <li>・スポーツの技術、戦術、ルールの変容</li> <li>・オリンピックムーブメントとドーピング</li> <li>・スポーツの経済的効果とスポーツ産業</li> </ul> <p>第2学年（その次の年次）</p> <p>② 運動やスポーツの効果的な学習の仕方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動やスポーツの技術・技能と学習の仕方</li> <li>・運動やスポーツの技能の上達過程</li> <li>・運動やスポーツの技能と体力の関係</li> <li>・運動やスポーツと健康・安全の確保の仕方</li> </ul> <p>第3学年（その次の年次以降）</p> <p>③ 豊かなスポーツライフの設計の仕方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各ライフステージのスポーツの楽しみ方</li> <li>・ライフスタイルに応じたスポーツのかかわり</li> <li>・スポーツ振興のための条件</li> <li>・スポーツと環境と責任ある行動</li> </ul>
<p>【改訂のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間数が各学年において 6 時間ずつ計 18 時間の座学を行う。</li> <li>・内容の明確化と体系化が図られた。</li> </ul>	<p>【運動に関する領域】</p> <p>体づくり運動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則</li> <li>・体づくり運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方</li> </ul> <p>体づくり運動以外の運動領域</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康 安全を確保すること</li> <li>・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、課題解決の方法、競技会、発表会、試合の仕方など</li> </ul>

※旧②③の内容は運動に関する領域で学ぶことになる。

中学校と高等学校の系統性

中学校

- ① 運動やスポーツの多様性
  - ア 運動やスポーツの必要性と楽しさ
  - イ 運動やスポーツへの多様なかかわり方
  - ウ 運動やスポーツの学び方

- ② 運動やスポーツが心身の発達に与える効果と安全
  - ア 運動やスポーツが心身に及ぼす効果
  - イ 運動やスポーツが社会性の発達に及ぼす効果
  - ウ 安全な運動やスポーツの行い方

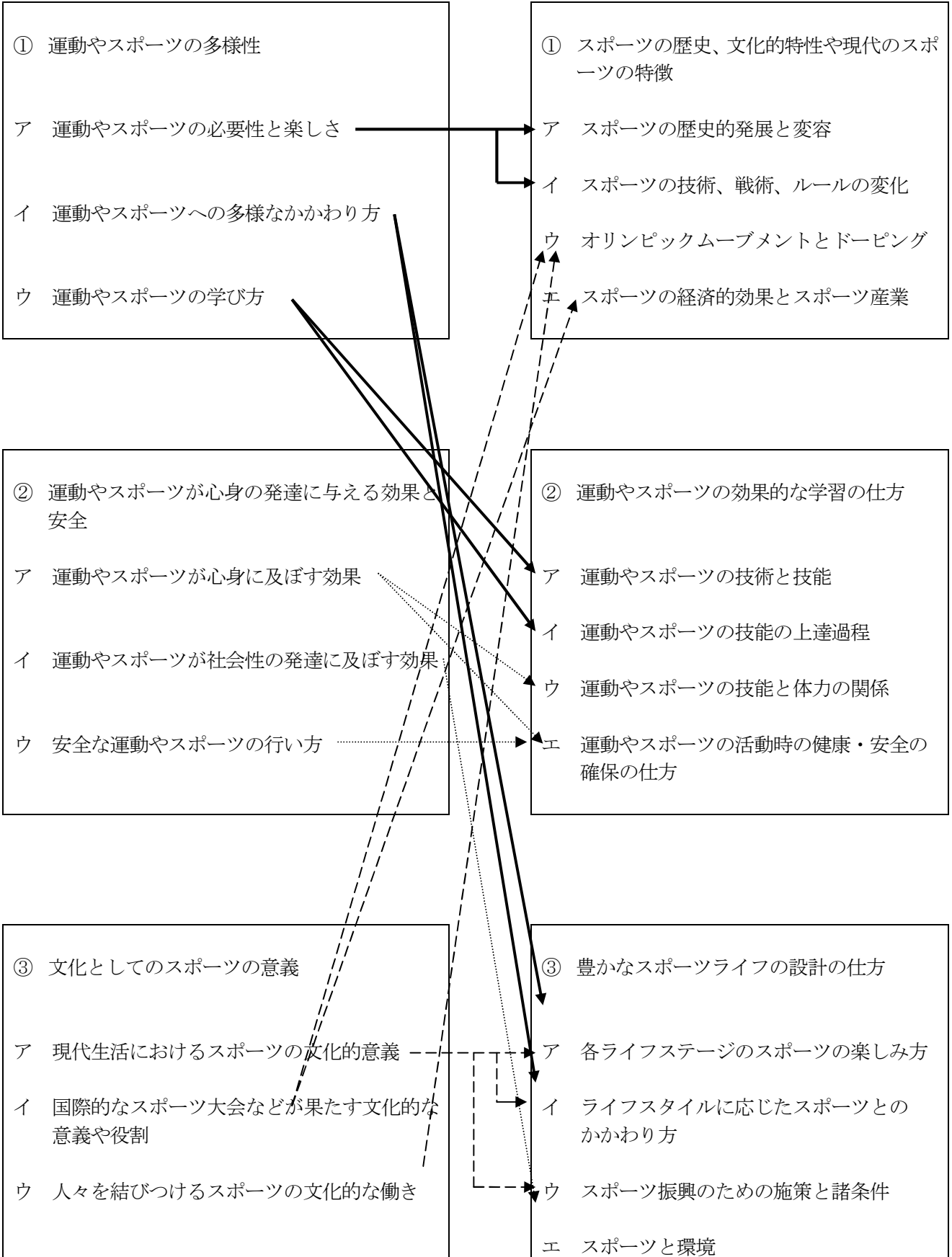
- ③ 文化としてのスポーツの意義
  - ア 現代生活におけるスポーツの文化的意義
  - イ 国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割
  - ウ 人々を結びつけるスポーツの文化的な働き

高等学校

- ① スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴
  - ア スポーツの歴史的発展と変容
  - イ スポーツの技術、戦術、ルールの変化
  - ウ オリンピックムーブメントとドーピング
  - エ スポーツの経済的効果とスポーツ産業

- ② 運動やスポーツの効果的な学習の仕方
  - ア 運動やスポーツの技術と技能
  - イ 運動やスポーツの技能の上達過程
  - ウ 運動やスポーツの技能と体力の関係
  - エ 運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方

- ③ 豊かなスポーツライフの設計の仕方
  - ア 各ライフステージのスポーツの楽しみ方
  - イ ライフスタイルに応じたスポーツとのかかわり方
  - ウ スポーツ振興のための施策と諸条件
  - エ スポーツと環境



## 2 評価について

### [内容のまとめりごとの評価規準]

#### 第1学年（入学年次）

関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解
・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について、課題を解決するための活動を通して、学習に自主的に取り組もうとしている。	・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について、学習した知識を活用したり応用したりしている。	/	・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解している。

#### 第2・第3学年（その次の年次以降）

関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解
・運動やスポーツの効果的な学習の仕方や豊かなスポーツライフの設計の仕方について、課題を解決するための活動などを通して、学習に主体的に取り組もうとしている。	・運動やスポーツの効果的な学習の仕方や豊かなスポーツライフの設計の仕方について、学習した知識を活用したり、応用したりしている。	/	・運動やスポーツの効果的な学習の仕方や豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解している。

### [単元の評価規準]

#### 第1学年（入学年次）

関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解
・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について、(意見を交換したり自分の考えを发表或しするなどの)活動を通して、学習に自主的に取り組もうとしている。	・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について、必要な情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明している。	/	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツの歴史的発展と変容について、言ったり書き出したりしている。</li> <li>・スポーツの技術、戦術、ルールの変化について、言ったり書き出したりしている。</li> <li>・オリンピックムーブメントとドーピングについて言ったり書き出したりしている。</li> <li>・スポーツの経済的效果とスポーツ産業について、言ったり書き出したりしている。</li> </ul>

第2学年（その次の年次以降）

関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解
<p>・運動やスポーツの効果的な学習の仕方や豊かなスポーツライフの設計の仕方について、(事例などを用いたディスカッションや課題学習などの)活動を通して、学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>・運動やスポーツの効果的な学習の仕方や豊かなスポーツライフの設計の仕方について、比較したり、分類したり、まとめたりするなどして、判断し、説明している。</p>		<p>・運動やスポーツの技術と技能について、理解したことを言ったり書き出したりしている。</p> <p>・運動やスポーツの技能の上達過程について、理解したことを言ったり書き出したりしている。</p> <p>・運動やスポーツの技能と体力の関係について、理解したことを言ったり書き出したりしている。</p> <p>・運動やスポーツの活動時の健康 安全の確保の仕方について、理解したことを言ったり書き出したりしている。</p>

第3学年（その次の年次以降）

関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解
<p>・運動やスポーツの効果的な学習の仕方や豊かなスポーツライフの設計の仕方について、(事例などを用いたディスカッションや課題学習などの)活動を通して、学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>・運動やスポーツの効果的な学習の仕方や豊かなスポーツライフの設計の仕方について、比較したり、分類したり、まとめたりするなどして、判断し、説明している。</p>		<p>・各ライフステージにおけるスポーツの楽しみ方について、理解したことを言ったり書き出したりしている。</p> <p>・ライフスタイルに応じたスポーツとの関わり方について、理解したことを言ったり書き出したりしている。</p> <p>・スポーツ振興のための施策と諸条件について、理解したことを言ったり書き出したりしている。</p> <p>・スポーツと環境について、理解したことを言ったり書き出したりしている。</p>

[学習活動に即した評価規準]

学習内容	時数	観点別評価規準		
		関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
スポーツの歴史的発展と変容 (第1学年)	1	スポーツの歴史的発展と変容について、(意見を交換したり自分の考えを発表したりするなどの)活動を通して、学習に自主的に取り組もうとしている。	スポーツの歴史的発展と変容について、必要な情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明している。	スポーツの歴史的発展と変容について、理解している。また、言ったり書き出したりしている。
スポーツの技術、戦術、ルールの変化 (第1学年)	1	スポーツの技術、戦術、ルールの変化について、(意見を交換したり自分の考えを発表したりするなどの)活動を通して、学習に自主的に取り組もうとしている。	スポーツの技術、戦術、ルールの変化について、必要な情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明している。	スポーツの技術、戦術、ルールの変化について、理解している。また、言ったり書き出したりしている。
オリンピックムーブメントとドーピング (第1学年)	2	オリンピックムーブメントとドーピングについて、(意見を交換したり自分の考えを発表したりするなどの)活動を通して、学習に自主的に取り組もうとしている。	オリンピックムーブメントとドーピングについて、必要な情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明している。	オリンピックムーブメントとドーピングについて、理解している。また、言ったり書き出したりしている。
スポーツの経済効果とスポーツ産業 (第1学年)	2	スポーツの経済効果とスポーツ産業について、(意見を交換したり自分の考えを発表したりするなどの)活動を通して、学習に自主的に取り組もうとしている。	スポーツの経済効果とスポーツ産業について、必要な情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明している。	スポーツの経済効果とスポーツ産業について理解している。また、言ったり書き出したりしている。
運動やスポーツの技術と技能 (第2学年)	1	運動やスポーツ技術と技能について、(事例などを用いたディスカッションや課題学習などの)活動を通して、学習に主体的に取り組もうとしている。	運動やスポーツ技術と技能について、比較したり、分類したり、分析したり、まとめたなどして、判断し、説明している。	運動やスポーツ技術と技能について、理解したことを言ったり書き出したりしている。
運動やスポーツ技能の上達過程 (第2学年)	1	運動やスポーツ技能の上達過程について、(事例などを用いたディスカッションや課題学習などの)活動を通して、学習に主体的に取り組もうとしている。	運動やスポーツ技能の上達過程について、比較したり、分類したり、分析したり、まとめたなどして、判断し、説明している。	運動やスポーツ技能の上達過程について、理解したことを言ったり書き出したりしている。

運動やスポーツの技能と体力の関係 (第2学年)	2	運動やスポーツの技能と体力の関係について、(事例などを用いたディスカッションや課題学習などの)活動を通して、学習に主体的に取り組もうとしている。	運動やスポーツの技能と体力の関係について、比較したり、分類したり、分析したり、まとめたりなどして、判断し、説明している。	運動やスポーツの技能と体力の関係について、理解したことを言ったり書き出したりしている。
運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方 (第2学年)	2	運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方について、(事例などを用いたディスカッションや課題学習などの)活動を通して、学習に主体的に取り組もうとしている。	運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方について、比較したり、分類したり、分析したり、まとめたりなどして、判断し、説明している。	運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方について、理解したことを言ったり書き出したりしている。
各ライフステージにおけるスポーツの楽しみ方 (第3学年)	1	各ライフステージにおけるスポーツの楽しみ方について、(事例などを用いたディスカッションや課題学習などの)活動を通して、学習に主体的に取り組もうとしている。	各ライフステージにおけるスポーツの楽しみ方について、比較したり、分類したり、分析したり、まとめたりなどして、判断し、説明している。	各ライフステージにおけるスポーツの楽しみ方について、理解したことを言ったり書き出したりしている。
ライフスタイルに応じたスポーツとのかかわり方 (第3学年)	2	ライフスタイルに応じたスポーツとのかかわり方について、(事例などを用いたディスカッションや課題学習などの)活動を通して、学習に主体的に取り組もうとしている。	ライフスタイルに応じたスポーツとのかかわり方について、比較したり、分類したり、分析したり、まとめたりなどして、判断し、説明している。	ライフスタイルに応じたスポーツとのかかわり方について、理解したことを言ったり書き出したりしている。
スポーツ振興のための施策と諸条件 (第3学年)	1	スポーツ振興のための施策と諸条件について、(事例などを用いたディスカッションや課題学習などの)活動を通して、学習に主体的に取り組もうとしている。	スポーツ振興のための施策と諸条件について、比較したり、分類したり、分析したり、まとめたりなどして、判断し、説明している。	スポーツ振興のための施策と諸条件について、理解したことを言ったり書き出したりしている。
スポーツと環境 (第3学年)	2	スポーツと環境について、(事例などを用いたディスカッションや課題学習などの)活動を通して学習に主体的に取り組もうとしている。	スポーツと環境について、比較したり、分類したり、分析したり、まとめたりなどして、判断し、説明している。	スポーツと環境について、理解したことを言ったり書き出したりしている。

### 3 単元計画例

学年	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間
第1学年	スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴					
	スポーツの歴史的発展と変容	スポーツの技術、戦術、ルールの変化	オリンピックムーブメントとドーピング	スポーツの経済的効果とスポーツ産業		
第2学年	運動やスポーツの効果的な学習の仕方					
	運動やスポーツの技術と技能	運動やスポーツの技能の上達過程	運動やスポーツの技能と体力の関係		運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方	
第3学年	豊かなスポーツライフの設計の仕方					
	各ライフステージのスポーツの楽しみ方	ライフスタイルに応じたスポーツとのかかわり方	スポーツ振興のための施策と諸条件	スポーツと環境		

### 4 学習の展開

#### 【第1学年】

##### (1) 学習内容

★スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴

【大単元の6時間の学習内容（ディスカッションや課題学習を含む）】

ア スポーツは、人類の歴史とともに始まり、その理念が時代に応じて変容してきていること。また、我が国から世界に普及し、発展しているスポーツがあること。
イ スポーツの技術や戦術、ルールは、用具の改良やメディアの発達に伴い変わり続けていること。
ウ 現代のスポーツは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしており、その代表的なものにオリンピックムーブメントがあること。また、ドーピングは、フェアプレイの精神に反するなど、能力の限界に挑戦するスポーツの文化的価値を失わせること。
エ 現代のスポーツは、経済的な波及効果があり、スポーツ産業が経済の中で大きな影響を及ぼしていること。

ア スポーツの歴史的発展と変容【小単元1～2時間の学習内容】

○必須の内容 ▲触れる内容

○スポーツは、世界各地で日常の遊びや労働などの生活から生まれ、次第に発展し今日に至っていること
○歴史的な変遷を経て、現代では、競技だけでなく、体操、武道、野外運動、ダンスなど広く身体表現や身体活動を含む概念として、スポーツが用いられるようになってきていること
○近年では、諸外国に普及、発展している日本発祥のスポーツがあること
▲現代のオリンピック競技種目の多くは、19世紀にイギリスで発祥し発展してきたこと

【授業づくりのキーワード】

スポーツ 遊び 労働 現代 身体表現 身体活動 日本発祥 オリピック競技種目

19世紀 イギリス

## イ スポーツの技術、戦術、ルールの変化【小単元1～2時間の学習内容】

○必須の内容 ▲触れる内容

- スポーツの技術や戦術，ルールは，用具や用品，施設などの改良によって変わり続けていること
- 特に現代では，テレビやインターネットなどのメディアの発達などによっても影響を受けていること
- ▲用具等の改良やメディアの発達は，記録の向上を促したり，人々にとってスポーツをより身近なものにしたりする反面，ルールを変えたりスポーツの商品化を促したりするとともに，時には，スポーツそのものを歪める可能性があること

【授業づくりのキーワード】

技術 戦術 ルール 用具・用品 施設 メディア 記録の向上 身近 ルール変更

商品化

## ウ オリンピックムーブメントとドーピング【小単元1～2時間の学習内容】

○必須の内容 ●必須の内容に関連させて取り扱う内容

- 現代のスポーツは，国際親善や世界平和に大きな役割を果たしており，その代表的なものにオリンピックムーブメントがあること
- オリンピックムーブメントは，オリンピック競技大会を通じて，人々の友好を深め世界の平和に貢献しようとするものであること
- 競技会での勝利によって賞金などの報酬が得られるようになるとドーピング（禁止薬物使用等）が起こるようになったこと
- ドーピングは不当に勝利を得ようとするフェアプレイの精神に反する不正な行為であり，能力の限界に挑戦するスポーツの文化的価値を失わせる行為であること
- ドーピングが重大な健康被害を及ぼすこと

【授業づくりのキーワード】

国際親善 世界平和 オリンピックムーブメント 勝利 報酬 ドーピング

フェアプレイの精神 不正な行為 文化的価値 健康被害

【指導上の留意点】

指導に際しては，中学校で「国際的なスポーツ大会などが果たす文化的役割」を学習していることを踏まえ，オリンピックムーブメントとドーピングに重点を置いて取り扱うようにする。

## エ スポーツの経済効果とスポーツ産業【小単元1～2時間の学習内容】

○必須の内容 ▲触れる内容

- 現代におけるスポーツの発展は，例えば，スポーツ用品，スポーツに関する情報やサービス，スポーツ施設などの広範な業種から構成されるスポーツ産業を発達させたこと
- 現代のスポーツ産業は経済活動に大きな影響を及ぼしていること
- ▲スポーツに関連した様々な職業があること

【授業づくりのキーワード】

スポーツ用品 情報 サービス スポーツ施設 業種 スポーツ産業 経済活動 職業



(2) 授業展開例

	具体の指導項目	発問や学習活動のイメージ	授業展開のアイデア
1 時間 目	<p>(スポーツの歴史的発展と変容)</p> <p>○スポーツの誕生と発展及び概念</p> <p>○日本を発祥とする国際的なスポーツ</p> <p>▲現代オリンピックの競技種目の起源と発展</p>	<p>◎本単元の学習の概要と既習内容の確認 中学校時：「運動やスポーツの多様性」</p> <p>① スポーツはどのようにして生まれ、どのように発展していったのだろうか？(スポーツの語源)</p> <p>◇学習活動①グループで知っているスポーツを挙げてみよう！ スポーツを目的別に分類してみよう！</p> <p>② 日本で生まれたスポーツは、なぜ、諸外国に広まったのだろうか？</p> <p>◇学習活動②現代オリンピックの競技種目の発祥はどここの国？</p> <p>【運動領域との関連】 運動種目の特性については、各運動領域で取扱う。[中学校第1・2学年知識]</p>	<p>中学校時の振り返り (1) アの概要</p> <p>発問① 板書 学習活動① グループによる分類 スポーツの概念 多様な目的</p> <p>発問②</p> <p>学習活動② インターネットによる 情報収集</p>
2 時間 目	<p>(スポーツの技術、戦術、ルールの変化)</p> <p>○スポーツの技術・戦術とルールの変化</p> <p>▲スポーツ用具の改良やメディアの発展がもたらす課題</p>	<p>◎既習内容の確認 中学校時：「文化としてのスポーツの意義」</p> <p>① オリンピック等で競技以外に感動した場面はありませんか？</p> <p>◇学習活動①「オリンピックムーブメント」について調べてみよう！ [JOCホームページ]</p> <p>② オリンピック等の国際大会を開催する役割は何だろうか？</p> <p>【運動領域との関連】 各運動種目の技術・戦術、ルールについては、各運動領域で取扱う。</p>	<p>前時の振り返り (1) イの概要</p> <p>発問①</p> <p>発問②</p> <p>板書</p> <p>学習活動①② グループによる意見交換</p>
3 時間 目	<p>(オリンピックムーブメントとドーピング)</p> <p>○現代スポーツの役割とオリンピックムーブメントの意味</p>	<p>◎既習内容の確認 中学校時：「文化としてのスポーツの意義」</p> <p>① オリンピック等で競技以外に感動した場面はありませんか？</p> <p>◇学習活動①「オリンピックムーブメント」について調べてみよう！ [JOCホームページ]</p> <p>② オリンピック等の国際大会を開催する役割は何だろうか？</p> <p>【運動領域との関連】 各運動種目の公正な態度については、各運動領域で取扱う。[態度]</p>	<p>中学校時の振り返り (1) ウの概要</p> <p>発問①</p> <p>学習活動① インターネットによる 情報収集</p> <p>発問②</p> <p>板書</p>

4 時 間 目	(オリ ン ピ ッ ク ム ー ブ メ ン ト と ド ー ピ ン グ)	○ドーピングとその背景 ▲ドーピングによる健康被害	◎既習内容の確認 前時の振り返り ① 「ドーピング」って聞いたことがありますか？ ◇ドーピングの事例紹介  ② ドーピングに陥る背景について考えてみよう！ ◇学習活動①「オリンピックでメダル圏ギリギリの時に、ドーピングに誘われたら・・・」あなたならどうする？ 友だちなら・・・？ [フェアプレイの精神を中心に健康被害についても考える]  【運動領域との関連】 各運動種目の公正的態度については、各運動領域で取扱う。[態度]	前時の振り返り  発問① 事例紹介 板書  発問②  学習活動①  グループによる意見交換
5 時 間 目	(ス ポ ー ツ の 経 済 効 果 と ス ポ ー ツ 産 業)	○スポーツの発展とスポーツ産業の発達  ○スポーツ産業の経済への影響  ▲スポーツに関する職業	◎既習内容の確認 前時の振り返り ◇学習活動①スポーツと関係する職業を挙げてみよう！ [スポーツが多くての職業、産業とどのように結び付いているか考える]  ◇学習活動②発表	前時の振り返り (1) エの概要 学習活動①  グループによる情報収集、意見交換  学習活動② 発表 (意見交換)
6 時 間 目	(ス ポ ー ツ の 経 済 効 果 と ス ポ ー ツ 産 業)		◎既習内容の確認 前時の振り返り ① 2月のプロ野球やJリーグのキャンプでどれくらいの経済効果があったか知っている？その内容は？  ② スポーツに関する経済的効果を考えてみよう！ [目的別 (する、見る、支える) に分類させて考える]  ◎本単元のまとめ	前時の振り返り  発問①  発問② 板書  単元テスト

(3) ワークシート例

ワークシート① (模範解答付き)

組 番 氏名 \_\_\_\_\_

～1年 体育理論 i～

Q1 スポーツはどのようにして生まれ、どのように発展していったのだろうか？

日常の遊びや労働、祭事などから

スポーツの語源 (deportare) = 気晴らし、楽しむ、遊ぶ

スポーツ	目的	ルールなどのきまり
競争、円盤投げ、レスリング	祝祭、運動不足対策	試合前に祈りと供え物を捧げる
フットボール	エリート育成	土地に密着したルール
近代スポーツ	生活の豊かさを求めて	競争を全面に押し出す 国際ルール 安全面の確保

Q2 グループで知っているスポーツを挙げてみよう！

陸上競技、ウォーキング、ダンス、キャンプ、柔道・・・
----------------------------

目的別に分類してみよう！

勝敗を競う	陸上競技、水泳、バレーボール、柔道・・・
健康の保持増進	ウォーキング、水泳、体操、エアロビクス・・・
表現・ダンス活動	ダンス・・・
野外活動	キャンプ、スキー・・・
武道	柔道、剣道・・・

スポーツの概念=現代におけるスポーツは、単に勝敗を競うものだけでなく、健康の保持増進、体力の向上、表現活動、自然体験など多様な目的の下に行われている。

Q3 日本で生まれたスポーツを挙げてみよう！

柔道、剣道、相撲、ソフトテニス、軟式野球、競輪、駅伝 (「オリンピック種目に○をつけてみよう」)
---

なぜ、諸外国に広まったのだろうか？

諸外国への広がり → ルールの統一

Q4 現代オリンピックの競技種目を挙げてみよう！

サッカー	イギリス		

どこの国で生まれたのかパソコンを使って調べてみよう！

Q 1 変化したスポーツを挙げてみよう！

競 技	どんなこと？
バレーボール	リベロというポジション、ラリーポイント制
スキージャンプ	ジャンプの飛形、スキー板の長さ、スキーウェア
水泳	バサロスタート、水着の性能

※ **スポーツの技術や戦術、ルールは変わり続けている。**

Q 2 スポーツが変化した理由を考えてみよう！

技術・戦術	( ソフトボール ) ウインドミル投法が開発され、球速がアップし、変化球の種類が増えた。
用具・用品	( スピードスケート ) スケート靴がストラップ式になり、記録の向上とスケータイング技術が向上した。
施設	(体操競技) 床のスプリング (陸上競技) 全天候型高速トラック & スタジアム

※ **技術・戦術、用具・用品、施設を視点に考える。**

Q 3 グループで話し合ってみよう！（バレーボール）について

ラリーポイント制の導入 時間短縮、時間の一定化 なぜ？ 「みるスポーツの発展」＝「メディアの影響」 メディアの影響でルール変更につながることも
--

※ **現代のルール改正の特徴＝メディアの影響**

Q 4 グループで話し合ってみよう！（水泳）について

高速水着 記録の向上を促すもの  商品化 スポーツの記録を歪める危険性も
---

Q1 オリンピックやワールドカップ等で、競技以外に感動した場面はないですか？

- 競技者同士がお互いにそのプレイを称え合う姿
- 最終競技者に対する観客の声援
- 母国を愛し、母国への感謝の発言など
- 人種を越えた友情の輪の映像 など

Q2 オリンピックムーブメントについて調べてみよう！

オリンピック競技大会を通じて、人々の友好を深め、世界の平和に貢献しようとする活動である。

- 【近代オリンピックの誕生の背景】
- 【クーベルタンの発想】
- 【オリンピックの精神】
- 【オリンピックのシンボルとモットー】

Q3 オリンピック等の国際大会を開催する役割は何だろう？

主催者はIOC（国際オリンピック委員会）である。

IOC（国際オリンピック委員会）とは、**オリンピズム**と諸価値に従い、スポーツを  
実践することで若者を**教育**し、**平和**でよりよい世界の建設に**貢献**することを目的とした  
組織である。

※スポーツは、**国際親善**や**世界平和**等の大きな役割を果たしている。

Q1 ドーピングって何??

記録などの競技力向上を目的とした禁止薬物・禁止方法の使用すること

※ユネスコ国際条約でも定義されている。

禁止薬物＝興奮剤、麻薬性鎮痛剤、たんぱく同化ホルモン、利尿剤、

検査方法＝尿、血液

健康被害＝副作用（うつ、精神不安定、男性化など）

※不公平、スポーツの価値低下、健康被害（副作用）

Q2 ドーピングに陥る背景について考えてみよう！

（理由）

勝利至上主義

国威発揚（国家ぐるみ）

ビジネスチャンス



（防止するためには）

規制の強化、罰則

教育の充実

広報活動の充実

Q3 あなたならどうする？ 友だちが誘われていたら・・・

Blank box for the answer to Q3.

Q 1 スポーツと関係する職業を挙げてみよう！

各種報道機関（テレビ、新聞、雑誌）、スポーツ用品業者、スポーツトレーナー  
医療や治療に携わる専門家、監督（コーチ）、NPO 法人や施設財団、プロ選手

Q 2 スポーツに関する産業を分類してみよう！

用具、用品、施設	① スポーツ用品産業 ② スポーツ施設・空間産業 ③ 施設・空間マネジメント業
情報やサービス	④ スポーツサービス・情報産業
その他	⑤ スポーツ関連流通業 ⑥ プロスポーツ/スポーツツーリズム

Q 3 スポーツに関する経済的効果を考えてみよう！

分類	具体例	関係する人、産業
する	家族キャンプ	キャンプ用品製造業、アウトドアショップ、農家、流通、食品売り場
見る	オリンピック	電器製造業、旅行代理店、宿泊業界、飲食業
支える	地区ミニバレーボール 大会	小売業（スポーツ店）、協賛企業（広告） 施設管理、地元の協会（運営）、ボランティア

※経済波及効果とは？

経済に及ぼす生産・需要の誘発価値→スポーツ産業の発展→スポーツの発展→更なる経済活動への影響

## 【第2学年】

### (1) 学習内容

#### ★運動やスポーツの効果的な学習の仕方

##### 【大単元の6時間の学習内容（ディスカッションや課題学習を含む）】

- ア 運動やスポーツの技術は、学習を通して技能として発揮されるようになること。また、技術の種類に応じた学習の仕方があること。
- イ 運動やスポーツの技能の上達過程にはいくつかの段階があり、その学習の段階に応じた練習方法や運動観察の方法、課題の設定方法などがあること。
- ウ 運動やスポーツの技能と体力は、相互に関連していること。また、期待する成果に応じた技能や体力の高め方があること。
- エ 運動やスポーツを行う際は、気象条件の変化など様々な危険を予見し、回避することが求められること。

#### ア 運動やスポーツ技術と技能【小単元1～2時間の学習内容】

##### ○必須の内容 ▲触れる内容

- 個々の運動やスポーツを特徴付けている技術は、練習を通して身に付けられた合理的な動き方としての技能という状態で発揮されること
- 技術には、絶えず変化する状況の下で発揮されるオープンスキル型と状況の変化が少ないところで発揮されるクローズドスキル型があること
- 技術の型の違いによって学習の仕方が異なること
- ▲中学校の「運動やスポーツの学び方」で示した作戦や戦術の考え方に加え、戦略が長期的展望における練習や戦いの方針であることなども含めて、体系的にとらえることが効果的な学習を進める上で有効であること

##### 【授業づくりのキーワード】

技術 練習 動き方 技能 オープンスキル型 クローズドスキル型 学習の仕方

作戦 戦術 戦略 長期的展望 方針 体系的

#### イ 運動やスポーツの技能の上達過程【小単元1～2時間の学習内容】

##### ○必須の内容 ●必須の内容に関連させて取り扱う内容

- 運動やスポーツの技能の上達過程を試行錯誤の段階、意図的な調整の段階及び自動化の段階の三つに分ける考え方があること
- 上達過程の段階や技能の特徴及び目的に即した効果的な練習方法があること
- 技能の上達過程は、各段階で上達速度が異なること
- プラトーやスランプの状態があること

##### 【授業づくりのキーワード】

上達過程 試行錯誤 意図的調整 自動化 効果的な練習方法 上達速度 プラトー

スランプ

##### 【指導上の留意点】

指導に際しては、中学校では「運動観察の方法」を、高等学校では、「課題解決の方法」を運動に関する領域に示しているため、各領域に応じた行い方を取り上げる際に、一層実践的に理解ができるよう配慮すること。



ウ 運動やスポーツの技能と体力の関係【小単元1～2時間の学習内容】 ○必須の内容

- 運動やスポーツの技能と体力は、相互に関連していること
- 運動やスポーツの技能を発揮する際には、個々の技能に応じて体力を高めることが必要になること
- 期待される成果に応じた技能や体力の高め方があること

【授業づくりのキーワード】

技能 体力 相互関連 技能に応じた体力 期待される成果 高め方 運動関連体力

【指導上の留意点】

指導に際しては、運動に関する領域で「体力の高め方」を、体づくり運動で「運動の計画と実践」、「体づくり運動の行い方」、「体力の構成要素」、「実生活への取り入れ方」などを示しているのので、各運動やスポーツに関する実践的な高め方や体力の構成要素などについては、各運動に関する領域を中心に扱うこととし、ここでは、運動やスポーツの種類によって主に求められる技能と体力の違いなどに重点を置いて取り扱うようにする。

エ 運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方【小単元1～2時間の学習内容】

○必須の内容 ●必須の内容に関連させて取り扱う内容

- 運動やスポーツを行う際には、活動に伴う危険性を理解し、健康や安全に配慮した実施が必要になること
- 身体やその一部の過度な使用によってスポーツにかかわる障害が生じる場合があること
- 気象条件や自然環境の変化など様々な危険を予見し回避することが求められること
- けが防止のための対策、発生時の処置、回復期の対処などの各場面での適切な対応方法があること

【授業づくりのキーワード】

危険性 健康 安全 過度な使用 障害 気象条件 自然環境 予見 回避 けが防止

発生時の処置 回復期の対処 適切な対応方法

【指導上の留意点】

指導に際しては、中学校の「安全な運動やスポーツの行い方」の学習を踏まえるとともに、各運動に関する領域に、「健康・安全を確保すること」を示しているのので、個別の具体例については触れる程度とし、各運動に関する領域に共通する内容を中心に扱うようにする。

(2) 授業展開例

	具体の指導項目	発問や学習活動のイメージ	授業展開のアイデア
1 時 間 目	(運動やスポーツ技術と技能) ○運動やスポーツの技術と技能  ○運動技能の特徴  ▲戦術について (触れる)	① 様々なスポーツの場面で「すごいな」と思うところはどこかな？ ② TV等でみたり自分の行っているスポーツで特徴的な要素をたくさん挙げる。(班毎ブレインストーミングで付箋に書き、分類し、模造紙に貼る。(グループ活動) ◇オープンスキルとクローズドスキルの違いの説明。 各グループで挙げられた項目をスキル別に分類する。 【運動領域との関連】 現在選択している種目や他の領域の種目さらには、部活動などを含め得意な種目や好きな種目などを比較して考えさせる。	単元のオリエンテーション 発問①② 学習活動① グループで分類 板書  オープンスキルとクローズドスキルについて 技術の違いによる運動の分類について説明  グループで分類 本時のまとめ

2 時 間 目	(運動やスポーツの技能の上達過程)	<p>○運動技能の上達課程</p> <p>○熟練したプレイの特徴</p> <p>○プラトールとスランプについて (取り上げる)</p>	<p>①運動技能はどのように上達するでしょうか？</p> <p>②優れたスポーツ選手のプレイは、見ていてどのように感じるでしょうか？</p> <p>③一生懸命練習しても、思うように成果が上がらないときはどうしたらよいでしょうか？</p> <p><b>【運動領域との関連】</b> 技能の上達のしくみを理解するとともに、初心者と熟練者の違いを認識させ、授業において自分の目標設定や問題解決に役立てるようにする。</p>	<p>前時の振り返りと本時の概要</p> <p>発問① 運動技能の上達課程説明</p> <p>発問②</p> <p>発問③ 発問に対して自らの意見を進んで発言する。</p> <p>本時のまとめ</p>
3 時 間 目	(運動やスポーツの技能の上達過程)	<p>○練習のポイント</p> <p>○練習の方法</p>	<p>①これまでの体育授業や運動経験で「練習が楽しくできた」のはどんなときだっただろうか？</p> <p>②2つの選択課題のどちらかを選んで、練習方法とその場面を考えよう</p> <p>1) 初めて取り組む動きやできない動きをできるようにする練習を考える。</p> <p>2) 重要な戦術能を高めるための球技のミニゲームを考える。</p> <p><b>【運動領域との関連】</b> 技能の上達のしくみを理解させ、それぞれの目標達成に向けて取り組み、上達の喜びを味わえるようにする。</p>	<p>前時の振り返りと本時の概要</p> <p>発問① 板書 目標設定の明確化・練習の際の留意点</p> <p>グループ活動② 選択課題に対してグループごとに話し合い、練習方法と成果の確認の仕方を発表する。</p> <p>本時のまとめ 小テスト</p>
4 時 間 目	(運動やスポーツの技能と体力の関係)	<p>○人間は運動するようになってきている</p> <p>○体力の考え方と必要性</p> <p>▲体力の構成要素</p>	<p>①人間にとってなぜ運動が必要なのだろうか？</p> <p>②「あの人は体力がある」「体力がなくなった」などとよく言われるが、「体力」とはいったい何を指しているのだろうか？</p> <p>③自分には体力がないと思っている人はいないだろうか。自分に必要な体力はどのようなものだろうか？</p> <p><b>【運動領域との関連】</b> 様々な運動種目を行うためにはどのような体力要素が必要かを考え、効果的なトレーニングに役立てる。</p>	<p>前時の振り返りと本時の概要</p> <p>発問① 板書 運動の意味</p> <p>発問②③ 体力にはどのようなものがあるかグループで意見交換する。</p> <p>板書 体力の構成要素</p> <p>本時のまとめ</p>
5 時 間 目	(運動やスポーツの技能と体力の関係)	<p>○種目による技能と体力の違い</p> <p>▲調べる</p>	<p>①スポーツ種目ごとに主に求められる技能・体力・練習方法を調べてみよう。(グループ活動)</p> <p>②まとめた内容を発表し、情報の交換しよう。</p> <p><b>【運動領域との関連】</b> 様々なスポーツの技能と体力</p>	<p>前時の振り返りと本時の概要</p> <p>発問① インターネットを利用して情報収集</p> <p>グループ学習② 調べた内容を発表</p> <p>本時のまとめ</p>

<p>6 時 間 目</p>	<p>(運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方)</p>	<p>○運動によるけがの実態</p> <p>○運動をおこなうときに注意すること</p> <p>▲R I C E 処置 (触れる)</p>	<p>①運動やスポーツとけがの関係について思いつくことを考えてみよう。</p> <p>②ケガを予防するためにはどのようなことに注意したらいいだろうか？</p> <p>【運動領域との関連】 授業や部活動時において、常に様々な危険を予見し、安全に留意する。</p>	<p>前時の振り返りと本時の概要</p> <p>発問① 板書 発問への発表</p> <p>発問② 板書 発問への発表</p> <p>板書 R I C E 処置</p> <p>本時のまとめ 小テスト</p>
----------------------------	----------------------------------	--	--	--

### (3) ワークシート例

#### ワークシート① (模範解答付き)

組 番 氏名 \_\_\_\_\_

～2年 体育理論 i～

Q1 スポーツ (TVで観る、自分が行う) で特徴的な要素をあげてみよう。

キック	ヘディング	ピッチング	バッティング	スパイク	泳ぐ
ハードリング	一本背負い	面打ち	ゴルフのショット	など	

Q2 各グループでQ1の項目を付箋に記入し、模造紙に分類してみよう。どのような分類の仕方をしたかも書いてみよう。

Q3 次の用語を説明しよう。

用語	説明
オープンスキル	常に変化する状況の下で用いられる技能 (サッカー、バスケ、バレー、柔道、剣道など)
クローズドスキル	直接相手と向き合う対応動作がなく外的条件 (環境) に左右されず同じ状況の下で用いられる技能 (陸上、水泳、器械運動など)

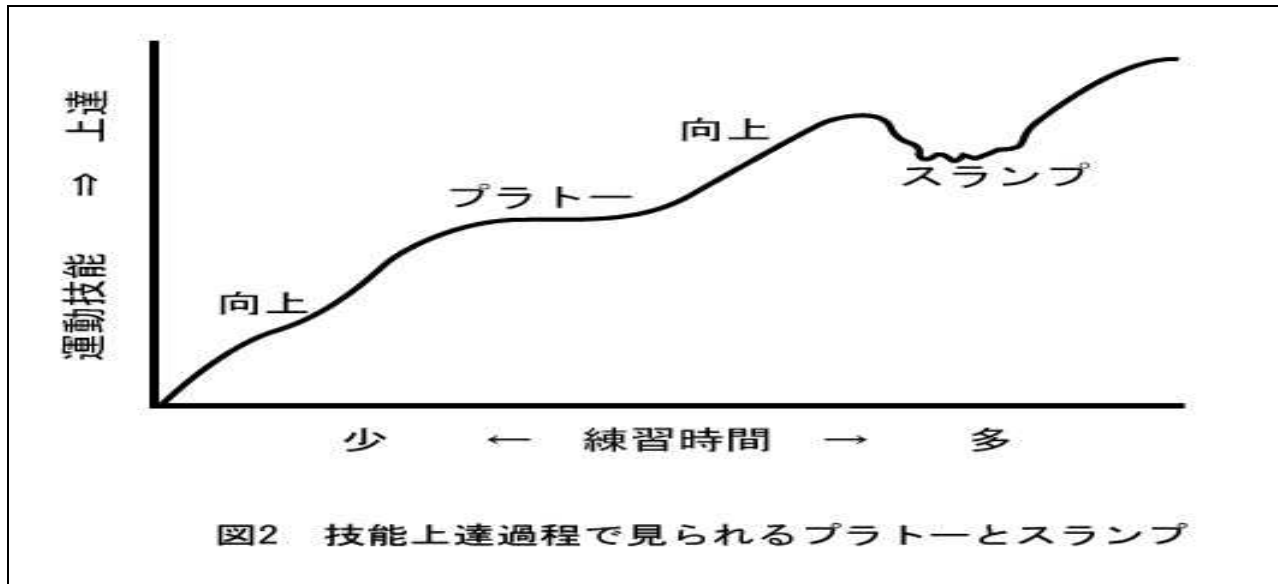
Q4 グループであげた項目をオープンスキルとクローズドスキルに分類しよう。

オープンスキル	サッカー、バスケ、柔道、剣道、ハンドボール、ラグビー テニス、バレーなどのレシーブやストローク ベースボール型のバッティング など
クローズドスキル	陸上競技、水泳、体操、ボウリング、ゴルフ、弓道 テニス、バレーなどのサーブ ベースボール型のピッチング サッカー、ラグビーのペナルティキック など

次の語句の違いは？

- 作戦            試合を行う際の方針
- 戦術            ゲーム場面での特定の状況における合理的で効果的な行動の仕方の  
プログラムのこと (技術を選択する際の方針)
- 戦略            敵に勝つための総合的な方法や計略

Q 1 運動技能はどのように上達するだろうか？グラフを書いてみよう。



Q 2 一生懸命練習しても思うように成果があがらないときはどうしたらよいか。

慢性的な疲労を取り除くように練習量の調整などを行う。  
 悩みなどの原因に対して練習の方法を変えて気分的に変化させる。

Q 3 運動やスポーツの技能の上達にあると言われる3つの段階についてまとめよう。

段階	説明	自分の種目（現在体育で学習中）でいうと
試行錯誤の段階	どのように運動したらよいかかわかってもうまくできない	
意図的な調整の段階	動きを意識すればうまくできる意識しながらできる	
自動化の段階	運動が洗練さえ意識しなくてもできるようになる（自動化）	

Q 4 次の語句の意味は？

プラトー (高原状態)	学習するのが難しいなどの理由で「壁」につきあたり、成績が停滞している状態
スランプ	ある程度上達した段階で、慢性的な疲労や悩みなどによって成績が一時的に低下してしまう

ワークシート③

組 番 氏名 \_\_\_\_\_

～2年 体育理論iii～

2つの選択課題から一つを選んで練習方法とその成果の確認の仕方を考えよう。  
できるだけ具体的に。

- 1) 初めて取り組む動きやできない動きをできるようにする練習。
- 2) 重要な戦術を高めるための球技のミニゲームを考える。

<方法>

<成果の確認の仕方>

他のグループの発表を聞いて感想を書こう。

ワークシート④（模範解答付き）

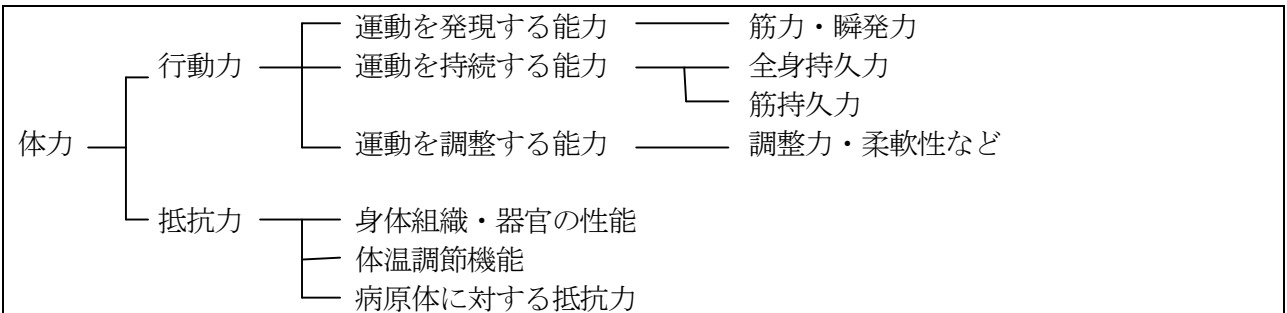
組 番 氏名 \_\_\_\_\_

～2年 体育理論iv～

Q1 人間にとって運動が必要な理由をまとめてみよう。

抵抗力が高いほど疲れにくく病気や怪我になりにくくなる。  
行動力が高いほどスポーツなどの運動能力が高くなり、日常生活における行動も活発になる

Q2 体力にはどのようなものがあるかグループでまとめてみよう。



Q3 自分にとって必要な体力はどのようなものだろう。またその理由もあげよう。

必要な体力	そう考える理由

ワークシート⑤

組 番 氏名 \_\_\_\_\_

～2年 体育理論 v～

グループで、スポーツ種目ごとに求められる技能・体力・練習方法を調べよう。

選んだ種目 \_\_\_\_\_

<種目の特性>

<主な技術>

<求められる技能>

<求められる体力>

<練習方法>

他のグループの発表を聞いて感想を書こう。

ワークシート⑥（模範解答付き）

組 番 氏名 \_\_\_\_\_

～2年 体育理論 vi～

Q1 今まで自分がしたり、見聞きしたスポーツでの怪我や、起こった事故をあげてみよう。

Q2 Q1で挙げた項目を慢性的なもの、急性のものに分けて下の表にまとめよう。  
友達の意見も書き込もう

怪我や事故	慢性か急性か	予期できる確率は	予防方法	起きてしまった後は？

「復習」RICE処置をまとめよう

- R est（安静） 怪我したところをそっとしておく。副木、弾性包帯、テーピング、三角巾、タオルなどで固定する。
- I ce（冷却） 15分間幹部を冷やす。痛みを軽くし内出血を防ぎ炎症を抑える。氷で冷やすのが最も効果的である。
- C ompression（圧迫） 内出血と腫れを防ぐため弾性包帯やテーピングを使用して怪我したところを強く圧迫する。
- E levation（挙上） 怪我したところを心臓より高い位置に置くことにより内出血を防げ、しかも痛みが軽くなる。

熱中症の予防について

暑いときの運動は短めにして休憩をとり、運動前にあらかじめ水分をとっておくとともに、休憩中や運動中に水分を補給することが大切。1時間を超える運動では0.2%程度の食塩水をとるのが望ましい。

### 【第3学年】

#### (1) 学習内容

##### ★豊かなスポーツライフの設計の仕方

##### 【大単元の6時間の学習内容（ディスカッションや課題学習を含む）】

- ア スポーツは、各ライフステージにおける身体的、心理的、社会的特徴に応じた楽しみ方があること。  
また、その楽しみ方は、個人のスポーツに対する欲求などによっても変化すること。
- イ 生涯にわたってスポーツを継続するためには、自己に適した運動機会をもつこと、施設などを活用して活動の場をもつこと、ライフスタイルに応じたスポーツとのかかわり方を見付けることなどが必要であること。
- ウ スポーツの振興は、様々な施策や組織、人々の支援や参画によって支えられていること。
- エ スポーツを行う際は、スポーツが環境にもたらす影響を考慮し、持続可能な社会の実現に寄与する責任ある行動が求められること。

##### ア 各ライフステージにおけるスポーツの楽しみ方【小単元1～2時間の学習内容】

###### ○必須の内容

- スポーツには、乳・幼児期から高齢期に至る各ライフステージごとに、体格や体力の変化などに見られる身体的特徴、精神的ストレスの変化などに見られる心理的特徴、人間関係や所属集団の変化などに見られる社会的特徴に応じた行い方や楽しみ方があること
- 各ライフステージにおけるスポーツの行い方や楽しみ方は、個人のスポーツ経験や学習によってはぐくまれたスポーツに対する欲求や考え方、健康や体力を求める必要性や個人の健康目標などに応じて変化するものであること

###### 【授業づくりのキーワード】

ライフステージ 身体的特徴 心理的特徴 社会的特徴 個人 欲求 必要性

###### 健康目標

###### 【授業に役立つ教材等】各先生方でアイデアを共有

##### イ ライフスタイルに応じたスポーツとのかかわり方【小単元1～2時間の学習内容】

###### ○必須の内容 ▲触れる内容

- 生涯にわたって豊かで充実したスポーツライフを実現していくためには、
- ・各ライフステージの特徴を踏まえた上で、自ら積極的、継続的にスポーツに取り組もうとすること
  - ・身近なスポーツ施設や無理なく行える自由時間、一緒にスポーツを行う仲間といった諸条件を整えることが大切であること
  - ・それぞれの生き方や暮らし方といったライフスタイルに応じた無理のないスポーツへのかかわり方が大切であること
  - ・そのようなかかわり方を実現するための具体的な設計の仕方があること
- ▲現在のライフステージにおける計画や実践を評価し次の計画に生かすことが、生涯にわたる豊かなスポーツライフの設計をさらに現実的で有効なものにしていくこと

###### 【授業づくりのキーワード】

各ライフステージの特徴 スポーツ施設 自由時間 仲間 ライフスタイル

かかわり方 設計の仕方 計画 実践 評価 スポーツライフの設計

###### 【授業に役立つ教材等】各先生方でアイデアを共有

##### ウ スポーツ振興のための施策と諸条件【小単元1～2時間の学習内容】

###### ○必須の内容 ▲触れる内容



- 国や地方自治体は、スポーツ振興のために様々な施策を行っており、人や財源、施設や用具、情報などを人々に提供するなどの条件整備を行っていること
- スポーツ振興を支援するために、企業や競技者の社会貢献、スポーツボランティアや非営利組織（NPO）などが見られるようになっていること
- ▲我が国のスポーツ振興法やスポーツ振興基本計画の内容や背景

【授業づくりのキーワード】

国 地方自治体 スポーツ振興 施策 条件整備 社会貢献 スポーツボランティア

非営利組織（NPO） スポーツ振興法 スポーツ振興基本計画

【授業に役立つ教材等】 各先生方でアイデアを共有

## エ スポーツと環境【小単元1～2時間の学習内容】

○必須の内容 ▲触れる内容

- スポーツにかかわる人々の増加は、施設を中心に大規模な開発を伴うことがあるなど環境全体にもたらす影響が大きくなっていること
- スポーツの発展のためには持続可能な開発と環境保護の観点から十分な検討と配慮が求められていること
- スポーツにかかわる人々の増加は、スポーツをする一人一人の環境に対する配慮をますます求めるようになっていること
- ▲国際的なスポーツイベントの開催や自然に親しむスポーツにおいて、特に環境保護に貢献する運動が展開されていること

【授業づくりのキーワード】

スポーツ人口の増加 施設大規模開発 環境全体への影響 持続的な開発 環境保護

環境への配慮 国際的なスポーツイベント 自然 環境保護運動

## （2）授業展開例

	具体の指導項目	発問や学習活動のイメージ	授業展開のアイデア
1 時 間 目	<p>○各ライフステージの身体的・心理的・社会的特徴に応じた楽しみ方</p> <p>○各ライフステージにおけるスポーツの行い方や楽しみ方の変化</p>	<p>①各ライフステージの身体的・心理的・社会的特徴を参考にし、多様なスポーツのかかわり方「行う」「見る」「支える」について、ワークシートに記入する。（競技力や体力向上、健康の増進、ダイエット、指導者など）</p> <p>②ライフステージごとに、体格や体力、健康目標等の条件によりスポーツへの関わり方がどのように変化していくかをグループで整理してみよう。</p> <p>③スポーツの経験やスポーツに対する欲求、個人の健康目標等の違いによる各自のスポーツの行い方と楽しみ方について、他の人の意見と比較して気付いたことをまとめてみよう。</p>	<p>発問① ワークシートの記入</p> <p>発問② グループ学習 グループで意見交換、発表</p> <p>発問③ 板書 ワークシートの記入</p>

2 時間目	(ライフスタイルに応じたスポーツとのかかわり方)	<p>○スポーツライフの実現に向け、ライフステージを踏まえた諸条件の整備</p> <p>○ライフスタイルに応じたスポーツへのかかわりと具体的な設計の仕方</p> <p>▲ライフステージにおける計画・実践・評価の有効性（触れる）</p>	<p>①各ライフステージ（乳・幼児期、少年期、成人期、壮年期、熟年期）における、スポーツを行わない理由を挙げ、ワークシートに記入する。</p> <p>②各グループに分かれ、スポーツを行わない理由を付箋に書き、それぞれの理由を『意欲』・『時間』・『施設』・『仲間』という観点で分類し、大判用紙に張り付けよう。</p> <p>③なぜスポーツを行わないのかということについて、身近な人に聞いてみよう。</p> <p>④前時の聞き取りから、スポーツを行わない理由を改善するために、できることを考えてみよう。</p> <p>⑤生活環境の違い（中都市・大都市など）により、豊かで充実したスポーツライフを送るための条件が変化することを考えよう。</p>	<p>発問① ワークシートの記入</p> <p>発問②</p> <p>発問③ 板書 ワークシートの記入</p> <p>発問④ ワークシートの記入発表</p> <p>発問⑤ 板書 ワークシートの記入</p>
3 時間目				
4 時間目	(スポーツ振興のための施策と諸条件)	<p>○国、地方自治体のスポーツ振興施策</p> <p>○スポーツ振興を支援する企業・ボランティア・NPO（調べる）</p> <p>▲スポーツ振興法やスポーツ振興基本計画の内容や背景（触れる）</p>	<p>①スポーツ振興くじ（toto）の目的は何かを考えよう。</p> <p>②totoの収益金は、人や財源、施設や用具、情報など条件整備のために役立っているのかインターネットで調べてみよう。</p> <p>③「東京マラソン（スポーツボランティア）」、「湘南ベルマーレ（企業や競技者の社会貢献）」、「総合型地域スポーツクラブ（非営利組織（NPO））」を題材に、スポーツ振興を支援するためのかかわりについて考えよう。</p>	<p>発問① 資料整理</p> <p>発問②</p> <p>発問③ インターネットを利用して情報収集 ワークシートの記入 板書</p>
5 時間目	(スポーツと環境)	<p>○スポーツにかかわる人の増加と環境への影響</p> <p>○スポーツ発展のための開発と環境保護</p> <p>○スポーツに関わる人の増加と環境への配慮</p> <p>▲スポーツにおける環境保護への貢献運動（触れる）</p>	<p>①「富士山のゴミ問題」「ゴルフ場の開発に伴う環境破壊」などスポーツと環境問題についてインターネットで調べてみよう。</p> <p>◇国際的なスポーツイベントの開催や自然に親しむスポーツにおいて、特に環境保護に貢献する運動が展開されていることについても触れる。</p> <p>②各団体で感じたことをまとめ、スポーツ振興と環境について求められていること、大切なことをまとめ発表しよう(グループ)</p> <p>◎本単元のまとめ</p>	<p>発問① ワークシートの記入</p> <p>状況の提示</p> <p>次時の準備</p> <p>②ディベート まとめと発表 学習のまとめ ワークシートの記入 単元のまとめ 課題テスト</p>
6 時間目				

(3) ワークシート例

ワークシート① (模範解答付き)

組 番 氏名 \_\_\_\_\_

～3年 体育理論 i～

Q1 スポーツにはどのように関わり方があるだろうか？

	関わり方
行う	フットサルや野球などクラブチーム、PTA のママさんバレーボール
見る	各競技の世界カップなど観戦ツアーに参加 子どもが行うスポーツの大会応援
支える	箱根駅伝やマラソン大会の運営ボランティア 地域スポーツの審判活動 (少年野球、サッカー、剣道など)

Q2 ライフステージごとに、体格や体力、健康目標等の条件によりスポーツへの関わり方がどのように変化していくだろうか？

ライフステージ	体格・体力	健康目標	活動時間・場所
幼児期			
少年期			
青年期			
壮年期			
熟年期			

Q3 スポーツの経験やスポーツに対する欲求、個人の健康目標等の違いによる各自のスポーツの行い方と楽しみ方についてまとめてみよう！

--

ワークシート②

組 番 氏名 \_\_\_\_\_

～3年 体育理論 ii～

Q1 各ライフステージ（乳・幼児期、少年期、成人期、壮年期、熟年期）における、スポーツを行わない理由を挙げてみよう！

ライフステージ	スポーツを行わない理由	
幼児期		
少年期		
青年期		
壮年期		
熟年期		

Q2 各グループに分かれ、スポーツを行わない理由を付箋に書き、それぞれの理由を『意欲』・『時間』・『施設』・『仲間』という観点で分類してみよう。

	スポーツを行わない理由
意欲	
時間	
施設	
仲間	

Q3 なぜスポーツを行わないのかということについて、身近な人に聞いてみよう。

--

ワークシート③

組 番 氏名 \_\_\_\_\_

～3年 体育理論 iii～

Q1 前時の聞き取りから、スポーツを行わない理由を改善するために、できることを考えてみよう。

スポーツを行わない理由	改善となる方法

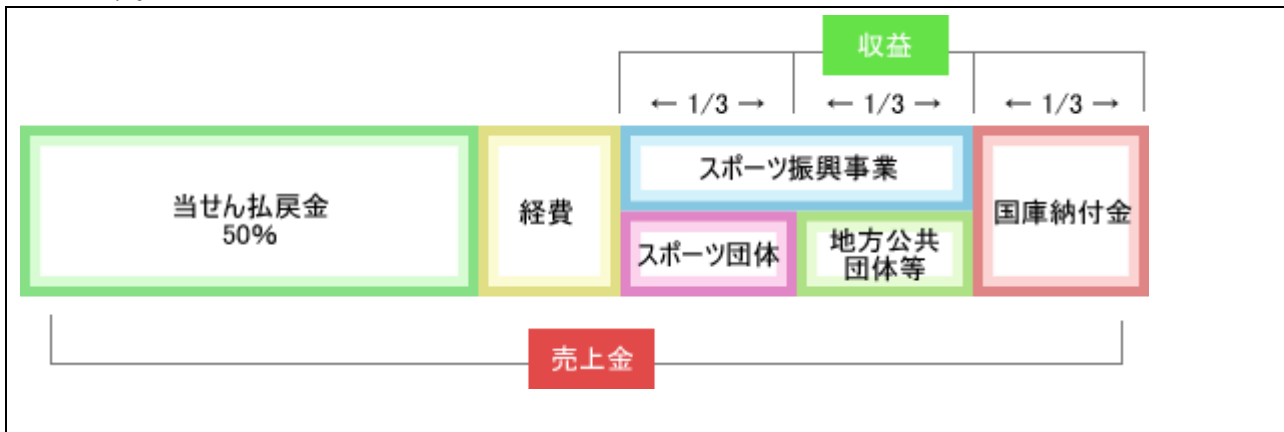
Q2 生活環境の違い（中都市・大都市など）により、豊かで充実したスポーツライフを送るための条件が変化することを考えよう。

生活環境	スポーツライフを送るための条件

Q1 サッカーのスポーツ振興くじ（toto）の目的は何だろうか？

スポーツ振興くじは、子どもからお年寄りまで、誰もが身近にスポーツに親しめる環境整備や、国際競技力向上のための環境整備など、新たなスポーツ振興政策を実施するため、その財源確保の手段として導入されたものです。

Q2 toto の収益金は、人や財源、施設や用具、情報など条件整備のために役立っているのかで調べてみよう。



Q3 「東京マラソン（スポーツボランティア）」、「湘南ベルマーレ（企業や競技者の社会貢献）」、「総合型地域スポーツクラブ（非営利組織（NPO）」を題材に、スポーツ振興を支援するためのかかわりについて考えよう。

	スポーツ振興を支援するためのかかわり
「東京マラソン （スポーツボランティア）」	募集定員 10,000 人 主な活動 東京マラソン EXPO 2012 でのランナー受付、ボランティア受付、大会当日のコース（沿道）整理、給水・給食、荷物預かり・返却、完走メダル配布等
「湘南ベルマーレ （企業や競技者の社会貢献）」	湘南ベルマーレは株式会社法人「湘南ベルマーレ」と NPO 法人「湘南ベルマーレスポーツクラブ」に分かれる。 株主はホームタウンの自治体や企業・団体・市民などで構成されそして市民参加型の総合スポーツクラブ作りを目指す新生湘南ベルマーレが誕生した。
「総合型地域スポーツクラブ （非営利組織（NPO）」	総合型地域スポーツクラブとは、人々が、身近な地域でスポーツに親しむことのできる新しいタイプのスポーツクラブで、(1) 子どもから高齢者まで、(2) 様々なスポーツを愛好する人々が、(3) 初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる、という特徴を持ち、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブをいいます。 平成 20 年 2,768 クラブが 1,046 の市区町村で育成されています。

Q1 「富士山のゴミ問題」「ゴルフ場の開発に伴う環境破壊」などスポーツと環境問題についてインターネットで調べてみよう。

スポーツ	環境問題
Jリーグの鹿島アントラーズ	食用油を製油してバイオディーゼル燃料をつくりその燃料でチームの運搬車を走らせる（サポーターに過程での食用油を会場に持ってきてもらう） マイカップ持参、カップ・食器の再利用、公共交通機関の利用の呼びかけ（CO <sub>2</sub> 削減）
プロ野球球団	試合時間の短縮 選手会が地球温暖化を訴えるイベントを実施 折れたバットから箸を作る（再利用） 植林活動やエコバックの配布
富士山のゴミ問題	富士山が世界遺産になれないのはゴミのせいだともいわれるくらいゴミ問題は深刻な状況である 頂上への登山客は年間30万、5合目へは300万、周辺まであわせると3000万が出すゴミの問題 樹海への不法投棄（家電やタイヤなど様々）
ゴルフ場の開発に伴う環境問題	造成によって起こる問題 ・自然環境の破壊 ・自然再開の発生 ・濁水の発生 ・歴史環境の破壊 維持管理によって起こる問題 ・河川水の水質汚濁 ・飲料水の汚染 ・大気の汚染 ・保水力の低下

Q 1 オリンピックと環境保全の具体的な取り組みについて調べてみよう。

- ・ 1996 年アトランタ大会中、市民は公共交通機関を利用。普段の同じ時期に比べ大気の質が 30～50% くらい良かった。  
2700 万本以上のペットボトル、1700 万本以上のアルミ缶が使われたが、この廃棄物の 50%以上が埋め立てられずに再利用された。
- ・ 1998 年長野冬季オリンピック競技大会でのボランティアのユニホームは、ペットボトルから制作。食器用器具類やゴミ容器がコンスターチから作られた。これらの資材は、園芸用肥料に利用された。
- ・ 1999 年「オリンピックムーブメントアジェンダ 2 1」が採択。

Q 2 サッカーワールドカップと環境保全の具体的な取り組みについて調べてみよう。

ドイツでの大会開催による温暖化ガスの増加量を試算→10 万トン増加の見込み

後援企業と共同でガス削減事業に資金拠出

Q 3 一人一人がスポーツ実践の中で行える環境への配慮とはどんなことができるだろう？

取り組むスポーツ	環境へどんなことができるか？

時代は今、“自然を破壊するスポーツ” から “自然を守り育てるスポーツ” へ